

講師派遣事業 地域の国際理解講座に講師を派遣しました

井草地域区民センター協議会主催の講座「海外を知ろうシリーズ第3回『ベトナムの魅力を知ろう』」が10月30日(土)井草地域区民センターで開催されました。杉並区交流協会から、ベトナム出身のグエン ティ トゥイ ホンさんを講師として派遣しました。

ホンさんは首都ハノイの隣にあるヴィンフック省のご出身で、来日4年目。現在は、外国人人材紹介・教育支援会社で翻訳・通訳などの仕事をしています。

ホンさんは、華やかなピンクに大きな蓮の花をあしらったアオザイを着て、ベトナムの歴史、日本との関係、ベトナム人の特徴やベトナム料理などについて、流暢な日本語でわかりやすく話してください、参加者はとても熱心に聞いていました。

初めて交換留学で来日した時に印象的だったのは、日本人が皆親切でやさしく、おもてなしの心を持っており、外国人も大切にすること。特にお店でお客様を大事にすることに驚いたといいます。たくさんの人々に助けられた経験から、現在の仕事で、来日するベトナム人をサポートし日本の企業に紹介して日本社会の人手不足解消を手伝い、日本とベトナムの懸け橋になりたいと、今の思いを伝えました。(広報0)



外国人のための防災講座

12月2日(木)杉並区交流協会において、「外国人のための防災講座」を開催しました。木曜日の日本語教室に来ている方など、17人が参加しました。

東京消防庁杉並消防署の皆様が、消火器の使い方、119番の電話のかけ方、地震の時にどうしたらいいのかなど、やさしい日本語でわかりやすく説明してくださいました。「とてもわかりやすかった」「貴重な情報だった。参加できて良かった」などの感想が寄せられました。

ご協力いただいた杉並消防署の皆様、参加者の皆様、ありがとうございました!



119番通報訓練の説明



消火器訓練



119番通報訓練



参加者集合写真

Event Information from SACE 交流イベント情報

◆国内交流自治体からのお知らせ◆

●南伊豆町観光物産展

干物や海藻など南伊豆町の特産品販売
◇日時: 1月17日(月)
10:00~14:00
◇場所: 区役所中杉通り側入口前・1階コミュニティ前

●小千谷フェア

新潟県小千谷市の新鮮野菜や魚沼産コシヒカリなどの販売
◇日時: 1月23日(日)、2月27日(日)、
3月27日(日)
11:00~13:30
◇場所: 小千谷学生寮駐車場
(井草4-16-23)
※いずれも雨天実施。物産販売は売り切れ次第終了となります。

※マイバッグ(買い物袋)をご持参ください。
問合せ: 区役所文化・交流課交流推進担当
☎03-3312-2111 (代表)

※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止となる場合がございますので、ご注意ください。

「交流ニュース」へのご意見・ご要望・メッセージなどをお寄せください。お待ちしております。



交流協会の会員になりませんか? 杉並区交流協会では、国内・国際交流の推進をはかるために、様々なイベントを企画しています。あなたも会員になって、楽しく交流しませんか?

年度会費

・個人会員 1,000円/年
(9月以降入会の場合は初年度に限り500円)
・法人会員 20,000円/年

会員期間

入会の月から3月31日まで(当年度末)

会員特典

① イベントの情報や交流に関する情報紙「交流ニュース(年4回発行)・NEWS LETTER(年8回発行)など」をお届けします。
② 協会が実施するイベントに優先的に参加できる会員枠があります。
③ イベント参加費に会員割引があります。

申込方法

入会希望の方は杉並区交流協会まで電話・ハガキ・Fax・E-mailにより申込書類をご請求ください。

すぎなみ交流ニュース

第63号

2022年1月

Suginami Cultural Exchange News



스기나미 교류 소식
杉並的交流消息

発行: 一般財団法人 杉並区交流協会

[Suginami Association for Cultural Exchange(SACE)]

〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-14-2 みなみ阿佐ヶ谷ビル5階

[Minami-Asagaya Bldg. 5F 1-14-2 Asagaya-Minami, Suginami-ku, Tokyo 166-0004 Japan]

TEL.03-5378-8833 FAX.03-5378-8844 E-mail: info@suginami-kouryu.org

<http://www.suginami-kouryu.org/>

◆年4回発行◆ 協会情報誌は区内施設窓口、区内の駅広報スタンドなどに置いてあります。



HP・Facebook 随時更新!!



目次

海外文化セミナー
パキスタン 2~3
まるごと台湾フェア
2021 3
講師派遣事業
外国人のための防災
講座 4

第19回 日本語スピーチ大会 観覧者募集

外国の方が日本で暮らして感じたこと、体験したこと、出身国のことなどを学んだ日本語を使って発表します。 **要事前申し込み 無料**

【日時】3月12日(土) 13:30~17:00

【場所】杉並区役所 第4会議室(中棟6F)
(阿佐谷南1-15-1)
JR中央線「阿佐ヶ谷駅」(南口)徒歩7分
東京メトロ丸ノ内線「南阿佐ヶ谷駅」徒歩1分

【募集人数】100人(申し込み順)

【参加費】無料

【申込み】観覧には、事前の申し込みが必要です。氏名(ふりがな)、住所、電話番号、メールアドレスを記入して、メールか電話で3月6日までに杉並区交流協会までお申し込み下さい。

【問合せ】杉並区交流協会

【主催】杉並区交流協会

【共催】杉並区・東京杉並ロータリークラブ

※新型コロナウイルス感染症の状況により、オンライン開催となる場合があります。ホームページでお知らせします。



発表者集合写真



昨年の最優秀賞受賞者

事前予約制 外国人のための無料専門家相談会

Free Professional Consultation for Foreign Residents

ビザ・結婚・離婚・仕事・年金・保険・税金に関わる問題など、弁護士などの専門家に無料で相談できます。お気軽にご相談ください。通訳あり。秘密厳守。

【日時】2月19日(土) 13:00~16:00

【場所】杉並区役所第4会議室(中棟6F)
(阿佐谷南1-15-1)

【専門家】弁護士・行政書士・税理士・社会保険労務士など

【通訳】英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・タイ語・ベンガル語・ネパール語・イタリア語(予定)

【申込み】2月3日(木)までにメールか電話で杉並区交流協会へ

【その他】託児あり(2月3日(木)までにメールか電話で予約)

- よやくがひつようです。
- ひみつをまもります。
- つうやくがいます。
- ほいくがあります。



新型コロナウイルスの影響で多くのイベントが中止となった中で、交流協会では、緊急事態宣言の解除や新規感染者の減少により、昨年の秋に2つのイベントを開催しました。

海外文化セミナー パキスタン

10月24日(日) 12:00~16:00
於: 旧杉並第四小学校

交流協会では、毎年、世界の国々から1か国を取り上げ、その国の文化や歴史などを紹介する「海外文化セミナー」を開催しています。2003年からこれまでに20か国以上を取り上げてきました。

杉並区が東京2020オリンピックを契機に、パキスタンとホストタウン交流宣言を交わしたことから、「パキスタン」を取り上げました。当日は天候にも恵まれ、区内外から約450人の来場者でにぎわいました。参加した区民ボランティアと交流協会会員の方から届いたレポートをご紹介します。

パキスタンの空気を満喫しました

マスクをかけ、1人ずつおでこに検温器を当てられ健康チェック、さらにカードに名前と連絡先を記入したうえで入場。会場入口には、パキスタン料理の屋台が2つ並び、それぞれ10人ぐらいの店員が料理をつくったり、販売したりで大忙し。エスニックな香りがたぐい、民族衣装を着た家族連れのパキスタン人も、日本人も、カレーや串焼きなどを注文しています。パキスタン人男性には背が高く、がっしりした体格の人が目につきました。パキスタンには主要な4民族がいるそうです。屋台の店名が見えないカタカナだったのでパキスタン人店員に尋ねたら、「シディク」という店名は「誠実な人」、「 Nawab(Nawab)」という店名は「藩主」という意味だと教えてくれました。



本場パキスタン料理の販売

屋台のある中庭の両側には3階建ての細長い建物が並んで建っています。建物と建物との空間に、オープンな天幕がかかった長い階段が2階までまっすぐ、緩やかな傾斜で伸びていて、ミュージカルの大劇場の舞台にある階段を大きく長くしたように見えます。その階段途中の広い踊り場で、オープニングセレモニーが行われ、またタブラ(太鼓)や民族舞踊が演じられました。天幕からはいくつもの電球が下がっていて、これは女子美術大学学生の作品だとのこと。きょうの会場は小学校校舎(旧杉四小)だったとは思えない、遊びの要素がふんだんに見受けられるユニークな建物。教室と教室のあいだの仕切りはあるものの、廊下部分との仕切りはないオープン・スペースで、大勢の方がゆったりと見てまわっていました。



イムティアズ・アハマド駐日パキスタン大使のご挨拶



パキスタンの民族舞踊

南側の建物2階の教室が講演会場、写真展示、伝統工芸品展示、物産販売のコーナーになっています。コーナー入口に、パキスタンに関する諸データ紹介のパネルがありました。正式国名は「パキスタン・イスラーム共和国」、面積は日本の2倍、人口は2億8千万人(世界で6番目)、イスラーム教が国教。カラコルム山脈にそびえたつ世界第2位の

高峰で、世界一登るのが難しい山と言われる標高8,611mの「K2」の写真があります。世界四大文明のひとつ「モヘンジョダロ」の考古遺跡の写真もありました。パキスタンは、奥が深い。知らないことがいっぱいあります。



大使館と岡京子さんによる写真展

伝統工芸品の展示コーナーには、細かい模様が織り込まれた6畳ぐらいありそうな絨毯、重厚で細かい彫刻が施された紫檀の椅子、淡い青緑色に金色の精細な象嵌が施された青磁のように見える漆塗の木製皿、赤黄青緑金銀白黒朱色の幾何学模様が細かく刺繍された民族衣装などが置かれ、いずれも細工の繊細さと伝統の豊かさに驚かされました。いちばん興味を惹かれたのは、木製のナッツ容器です。平たいポット置きに見えますが、外側の取っ手を引っ張っていくと、立体的な容器に変身。子どもたちが興味津々で、見入っていました。



伝統工芸品の展示・販売

奥のコーナーでは、小学校建設など子どもたちの教育支援活動を行っている「NPO Pakistan Japan Jasmine Association」がパキスタンのドレスやはちみつ・天然石などを販売していました。また、パキスタンの困窮した女性を支援している「ペーパーミラクルズ」は、イヤリングやネックレスを販売していました。これらは、とても古紙から出来たとは思えないアクセサリで、宝石に見間違えるほどです。現地の女性たちがカレンダーなどの古紙を利用してカラフルなペーパービーズを手作りし、アクセサリやホームテキスタイルとして販売するという支援の仕組みだそうです。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大がようやく収まってきたので開催できた海外文化セミナー。秋晴れにも恵まれ、楽しく充実したパキスタンを満喫できました。(ボランティアS)



NPO Jasmine Association物産販売



ペーパーミラクルズによる活動紹介・物産販売

講演「旅するパキスタン、文化と大自然と暮らし」岡京子さん(NPO Pakistan Japan Jasmine Association理事長)に参加して

最近仕事でパキスタンの女性と出会ったことをきっかけに、パキスタンやイスラムのことをもっと知りたいと思って参加しました。岡さんのお話、すごく面白かったです。スライドや動画をふんだんに使って、パキスタンの地勢、名所、人々の暮らしなどの基礎知識に加え、日本との深いつながりについても紹介してくださって、初心者の私には大変勉強になりました。何よりも岡さんの語り口にパキスタン愛が溢れていて、ぐいぐいと引き込まれました。小学校建設や農園などへの支援や文化交流を続ける情熱とパワーには感銘を受けます。私は普段いろいろな国の方と接する仕事をしているのですが、岡さんのように、ひとつの国を究めるからこそできる仕事があるということ、その存在の大きさに頭が下がりました。



岡京子さんによる講演

会場はほぼ満席。司会の方が「パキスタンにいらっしやったことがある方は？」と問いかけると、あちこちで手を挙がりました。その理由もお仕事、旅行、登山と様々で、短いインタビューの中にその方の人生が垣間見え、とても興味深かったです。

コロナ禍ゆえ久々の対面イベント参加でしたが、講師の方をはじめ、参加者の方々、そして音楽や踊り、出店の賑わいなど、会場全体から熱量を感じ、五感をフル稼働させて楽しむってこういうことだったなあと、しみじみ嬉しく思った日でした。(会員F)

会場内では、須永恵美子さん(東京大学附属図書館アジア研究図書館上廣倫理財団寄付研究部門特任研究員)の講演「パキスタンの魅力発見!」も行われ、民族衣装や音楽、テレビドラマなど、パキスタンの人々の暮らしや文化を写真、映像を通じて、分かりやすく紹介していただきました。

外国へ旅することが叶わないコロナ禍ですが、今回の「海外文化セミナー パキスタン」が、パキスタンの知られざる一面、文化や魅力に触れ、互いの文化を理解し合う一歩となれば幸いです。ご来場いただきました皆様、ご協力いただきました関係者の皆様、ありがとうございました。



須永恵美子さんによる講演

共催: 杉並区 後援: パキスタンイスラーム共和国大使館、公益財団法人日本・パキスタン協会 協力: 女子美術大学アート・デザイン表現学科 ファッションテキスタイル表現領域

まるごと台湾フェア2021

11月21日(日) 10:30~16:00
於: 旧杉並第四小学校

今回で第9回目のまるごと台湾フェアは、約1,800人の来場者を迎えて実施されました。

当日は曇り空の中での開催でしたが、台湾文化の様々な魅力や、美しく貴重な台湾の自然が会場全体に紹介されて充実した雰囲気になっていました。

主な企画は、

- ▶台湾オリジナル漫画のパネル展「台湾漫画夜市」「ありがとう日本イラスト展」
- ▶台湾マジョリカタイルの昔と今/講演と体験
- ▶布袋戯人形劇団「著微」による台湾人形劇ライブ
- ▶民族音楽と昆劇の上映
- ▶藤樫寛子さんの台湾原住民アミ族が歌う伝統歌謡と豊年祭のビデオレポート
- ▶台湾観光案内とパネル展示
- ▶台湾グルメ・物産の販売...という内容でした。

屋外会場では、「台湾麺線」や「ちまき」など、美味しい台湾グルメを提供する6店の出店がありましたが、どのお店も閉会1時間前には完売になるなど、台湾グルメの人気の高さを実感しました。

会場はどのコーナーも素敵で、台湾の歴史や伝統が反映されていました。また、南国の雰囲気を感ぜられるコーナーもあり、まさに時空が台湾!といったフェアでした。

当日の来場者アンケートには、「台湾伝統人形劇の布袋劇がとてもよかった」「コロナで旅行に行けない中、1日楽しめました」「展示も物産販売もとても楽しくて3時間くらいいましたが、楽しくて美味しくて、よい日曜日になりました」などの多くの感想が寄せられました。(広報Y)



←チャン・チンホイさんによる台湾人形劇ライブ
↓マジョリカタイル模様の色付け体験



謝長廷 台北駐日経済文化代表処代表(右端)



↑台湾漫画夜市の展示



台湾グルメの販売



共催: 杉並区 後援: 杉並区教育委員会/台北駐日経済文化代表処/台湾文化センター/台湾観光局・台湾観光協会 協力: (社)台湾世界遺産登録応援会/台湾新聞社